

お笑いコンビ・ぺこぱのシュウペイさん。生まれも育ちも横浜、生粋のハマっ子で、「横浜スカーフ特別大使」に続き、この度「港北区防災大使」に就任した。地域に貢献したいと意気込み、「シュウペイで〜す」のポーズで決める。そう、横浜と言えばシュウマイじゃなくて、シュウペイ!

☺思い出が止まらない

生まれも育ちも港北区、23歳で自活するまで暮らしていました。横浜には思い出がいっぱい。幼い時から横浜国際総合競技場でサッカー観戦したり、小、中学生のころは友達と自転車を走らせモザイクモール港北まで遊びに行ったり。家族で行った花火大会も楽しみで、赤レンガ倉庫前で座って見ると、目の前に降ってくるような迫力でした。デートの思い出もあります。山下公園に行ったり、コスモワールドで遊んだり、ワールドポーターズで映画を観たりプリクラを撮ったり。高校生のころの話をする、地方出身の友達に「横浜で制服デートなんて、すっごくおしゃれ〜」とうらやましがられます。(笑)

中華街でお昼を食べて横浜スタジアムで野球観戦したり、今でも休みの日は地元に向きます。いろいろな街で夜景を見る機会がありますが、僕はみなとみらいの夜景が一番好き。あの辺りは、昔は赤レンガ倉庫と大さん橋がポツン、ポツンと佇んでいるだけでしたが、今は未来都市のように、港町らしい雰囲気の良いお店が立ち並んでいて。野毛も街並みが少し変わったなあと。そんな変化を感じるのも楽しいです。

☺芸人人生のはじまりは

35歳の今、僕の人生のほぼ半分を占めているのは、サッカー。幼稚園の年長からサッカーを始め、小学1年生からチームに入り、将来の夢はサッカー選手。高校はサッカー推薦で入学しました。サッカー漬けの毎日、辛い日もありましたが、全国大会に出場できた時は本当にうれしかった。でも自分の実力に限界を感じ、サッカー選手という夢は諦めてしまった。高校卒業後は目標を失い、アルバイトをして過ごす毎日。将来について悩んで

いた時、アルバイト先の先輩だった今の相方(松陰寺太勇)と出会いました。

当時ピン芸人として活動していた彼に「一緒にやろう」と声をかけられて。僕は人前に立つことが苦手だったので断り続けていましたが、将来の夢もないし、人生経験の一つ、お試しくらいの気持ちでやってみよう。はじまりはそんな風でした。

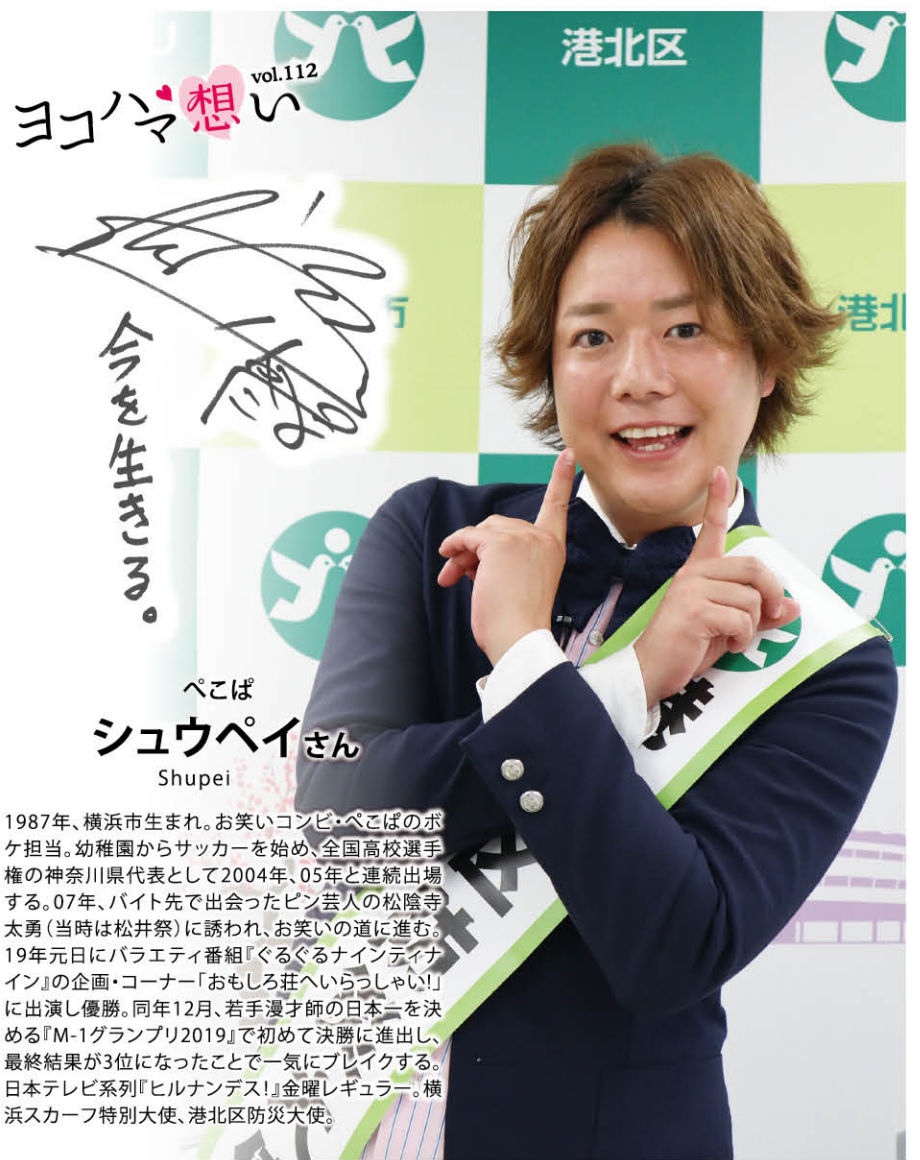
☺周囲に支えられて

「先輩後輩」というコンビ名で芸人になって、改名したりしながらM-1で結果を出すまでほぼ10年。正直不安になったこともありましたが、それでもやめなかったのは、サッカーの夢は諦めてしまったけれど、僕の人生の中で何か一つのことをやり遂げたいという気持ちがあったから。また、プロのサッカー選手になった同級生の活躍を目にして刺激を受けたり、彼らからも「早く売れろよー!」「がんばれよー!」と応援を受けたりしたことも力になりました。結果を出して恩返ししたいと思う日々。辛くてやめてしまう芸人も多いけれど、僕は友人に恵まれていたので続けられた。支えになってくれた友人たちには心から感謝しています。

☺恩返しはこれから

4年前、M-1で3位という結果を出せた時はめっちゃうれしかった。でもそれはゴールではなくはじまりの一歩だと思っていましたから、恩返しはまだこれから。仕事だからキツイことも時にはありますが、大変なことよりも、楽しいことの方がたくさんあります。

芸人にとって何よりうれしいのは、お客さんが笑ってくれること。皆さんの笑顔からたくさんのパワーをもらっています。台本に書いてないボケをやってうけた時は心の中でガッツポーズ。相方も驚きつつも楽しんで合わせて



1987年、横浜市生まれ。お笑いコンビ・ぺこぱのボケ担当。幼稚園からサッカーを始め、全国高校選手権の神奈川県代表として2004年、05年と連続出場する。07年、バイト先で出会ったピン芸人の松陰寺太勇(当時は松井祭)に誘われ、お笑いの道に進む。19年元日にバラエティ番組『ぐるぐるナインティナイン』の企画・コーナー「おもしろ荘へいらっしやい!」に出演し優勝。同年12月、若手漫才師の日本一を決める『M-1グランプリ2019』で初めて決勝に進出し、最終結果が3位になったことで一気にブレイクする。日本テレビ系列『ヒルナンデス!』金曜レギュラー。横浜スカーフ特別大使、港北区防災大使。

くれて。僕の本名は秀平、シュウペイという芸名は相方がつけてくれました。相方との付き合いもかれこれ15年以上。僕たち、普通に仲がいいですよ(笑)。僕にとってのかけがえのない最高のパートナーです。

☺港北区防災大使に就任!

生まれ育った地域に貢献したいという気持ちがずっとあったので、横浜市初の港北区防災大使就任の知らせを受けた時は夢のようでした。関東大震災から今年で100年、水と食料の常備など、僕自身も含め防災に対する意識を高めていけるよう、周りの方のお力をお借りしながら発信していきたいと意気込んでいます。

いくつになっても横浜に帰ると自然に気持ちが安らぎます。僕は「横浜」というワードを聞くと、反応してしまう。そんな時はやっぱり自分はハマっ子だなあと感じます。防災についてはもちろんですが、横浜の、そして港北区のいいところも発信していきたい。皆さんも一人一人、それぞれ横浜への思いがあると思います。その気持ちをみんなで共有していければと思っています。

こうして地元へ恩返しできるのも、皆さんに知っていただけるような芸人になれたからこそ。「ぺこぱ(ぺこぱ)」って、韓国語で「お腹が空いた」という意味なんです。座右の銘は「今を生きる」。今を大切に、ハングリー精神を持ってがんばります!

入居者募集

自分らしく、生き生きした毎日を

介護付有料老人ホーム
湘南ふれあいの園



自立のお元気な方から介護度の重い方まで幅広くご利用いただけます。階下に協力医療機関の茅ヶ崎中央病院が併設され、24時間365日安心して生活できる環境です。

駅近で生活環境抜群!

JR茅ヶ崎駅から徒歩5分。半径350m内にショッピングセンター、駅ビル、スーパー、コンビニがあり、買い物をする場所には事欠かない環境です。向かいに



は市役所と文化会館、施設の並びには散歩や軽い運動ができる中央公園があり、とても便利。徒歩5分で映画館にも行けます。

自由な生活を満喫

施設内にはビリヤード台やお茶室を備え、他の入居者の方々と一緒に楽しめます。また、お祭りなど地域の行事も盛んで、四季を感じながら充実した日々が送れます。全室IHキッチンとバス・トイレ付、大浴場もご利用できます。

施設見学
入居相談
受付中

送迎も承ります
(一部対応していないエリアあり)



介護付有料老人ホーム
湘南ふれあいの園

資料請求・施設見学
お申込み・お問合せ

☎0467(86)6534

〒253-0041 茅ヶ崎市茅ヶ崎2-2-3 ふれあいグループ 検索